

玄関飾り（玉飾り）の作り方

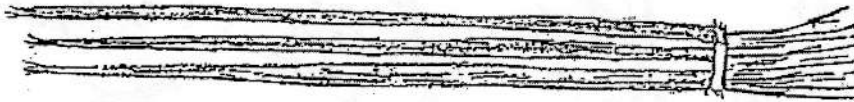
①ワラー束（約50本）を根元から約12cmの所でしぼる。



②アンコを作る。アンコとは編んだワラーを太くするために中に入れるもののこと。ワラくず（ハカマ）を約13cmに折り曲げ、太さ約2cmにし軽くしぼる。このアンコを3つ用意する。



③束ねたワラーを3等分する。

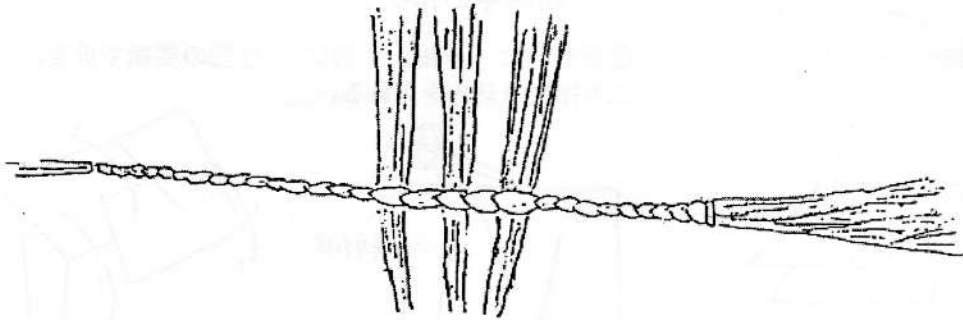


④3等分したワラーのうち一つはよけておき、残り二つを右ヨリにしながら「左縄」になる。それを15cmほど編んだらアンコを入れ、さらに先まで編む。

⑤一つ残したワラーを④で編んだものの中に編み込んでゆく。その際④と同様にアンコを入れる。

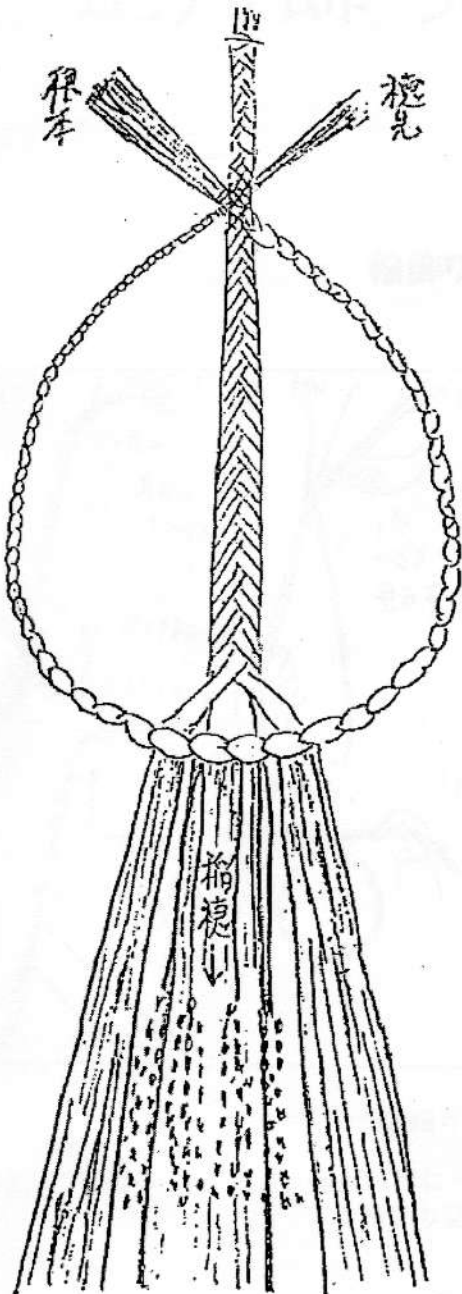


⑥アンコを入れた太い所の中心3箇所ワラーを約10本ずつ差し込む。ワラーを差し込むにはワラーの先を厚紙で巻くと通しやすい。差し込んだワラーは上部を約25cm程度出し、根元を揃える。



⑦上部に出た 25cm のワラを三つ編みにする。(輪飾りと同じ要領で編む。)

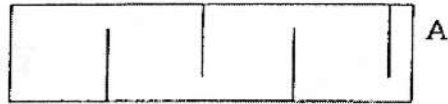
⑧玄関飾りを組み立てる。編んだ根元が一番後ろ、その前が編んだ穂先、一番前に⑦で編んだ三つ編みを重ねて結ぶ。



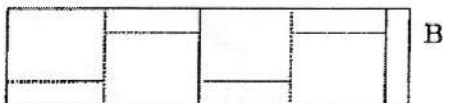
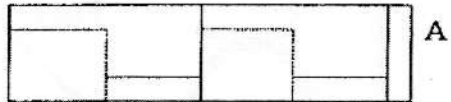
紅白四手の作り方

1 紅、白二枚重ね(紅を上)二組用意
紙の大きさ 7cm×21cm

2 型紙に合わせ切る(各組み反対に切る)

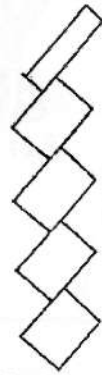


3 細い方から手前、手前に折っていく



B

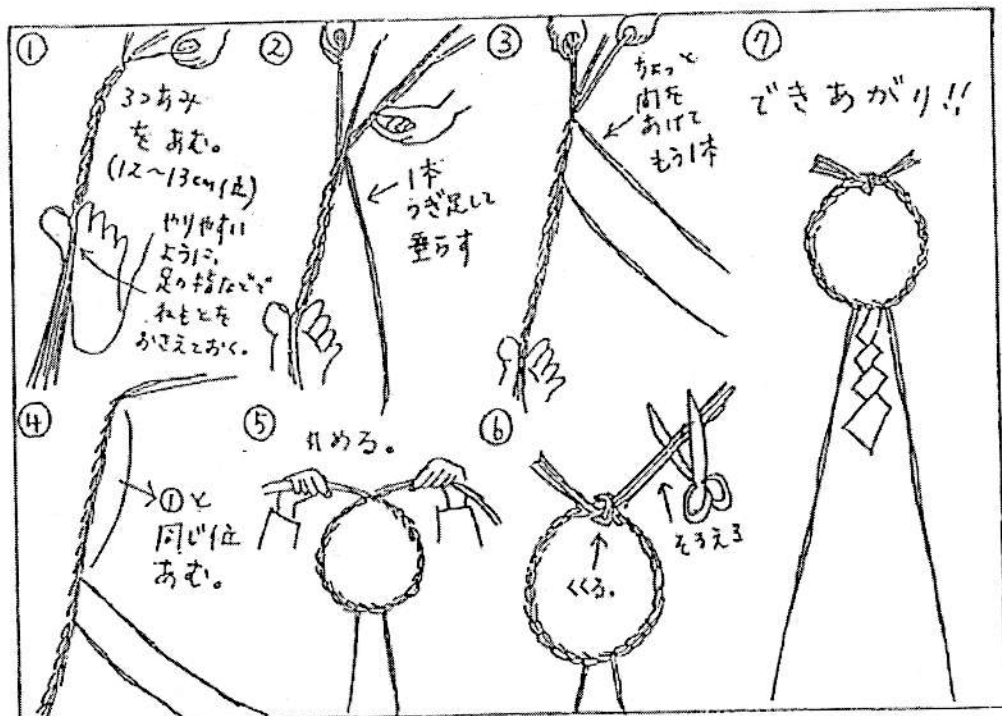
A



4 出来上がり

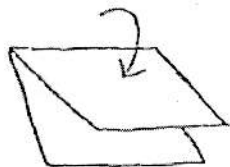


輪飾りのつくり方

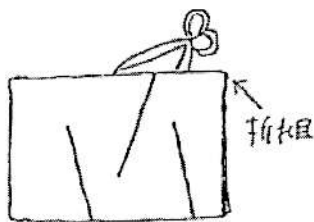


紙四手の作り方

①紙を二つに折る



②折れ目に一ヶ所、手前に二ヶ所切り込みを入れる。



③図の要領で折る。

